

# 滋賀縣人

第191号

発行所

一般社団法人 東京滋賀県人会

東京都中央区東日本橋3-6-20-205  
電話 03 (3661) 1180 接替 00180-4-20966  
FAX 03 (3661) 5068

発行日 平成30年1月1日

発行人 静永純一

## Contents

ご挨拶……………	2
ご案内／ご報告……………	3
県人会の活動……………	4
いよいよ「ここ滋賀」オープン！……………	7
東京で滋賀県を知る食べる……………	8～9
カメラで巡る 日本遺産滋賀県甲賀市の旅 「忍びの里伊賀・甲賀ーリアル忍者を求めてー」……………	10～19



摩天楼を映し出す大盛況の「ここ滋賀」

# 新年のご挨拶

一般社団法人 東京滋賀県人会 会長 静永純一



皆様明けましておめでとうございませう。  
東京滋賀県人会会員の皆様には、ご家族共々お変わり無きことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。

昨年10月日本橋に滋賀県の物産の販売、観光など情報発信の拠点「ここ滋賀」がオープンしました。東京滋賀県人会としても、これと連携して滋賀の魅力をアピールするため、様々な活動を行ってまいりました。先ず、「ここ滋賀」が人で賑わう場となるよう各種のイベントに多くの人々が参加されるよう努めてまいりました。

お陰さまで、10月29日の初日は、雨にもかかわらず、長蛇の列で、入場制限をするほどでありました。その後も、2階のレストラン「滋乃味」も含め盛況で、特に毎週末は、県内の各市町が近江牛、湖魚、菓子など名産品を提供したり、観光をアピールするなどにより、多くの客を集めています。

首都圏において、滋賀の魅力が高まりつつあると思っています。「都道府県魅力度ランキング2017」では、滋賀県は、これまでの30位台から28位(2016年 33位)に上がりました。滋賀県の国宝、重要文化財の総数は、東京、京都、奈良に次いで全国第4位であります。観光を含め、まだまだ滋賀のポテンシャルは大きく、地元での環境整備とともに、首都圏でのアピールが重要と考えております。

具体的には、甲賀市から委託を受け、これまで地元で行なってきた忍者検定を、第10回は東京芝増上寺で行ないたいということで、東京滋賀県人会が協力しました。当日は、忍者の扮装をした約200人の人々が受験をさ

れ、特に若者の間に根強い忍者ブームが存在することを再認識しました。

東京滋賀県人会のウェブサイトも一新いたしました。「いま滋賀」という名前前で、特にアンテナショップの「ここ滋賀」と連携する形で、滋賀の魅力を大いにアピールしていきたいと思っております。会員の皆様方にもぜひ注目していただきたいと思っております。

首都圏で滋賀の魅力をアピールするために、会長就任以来関東ブロックの各県人会との連携の強化に努めております。それぞれの県人会の会長のご尽力により、特に「ここ滋賀」での各種イベントに積極的にご参加いただいていることに、改めて感謝申し上げます。

今後の東京滋賀県人会の最大の課題は、若い人々の参加です。

この点に関しては、内田真由子副会長及び若い理事たちのご尽力により、今年度の新規会員が80人も増えました。今後とも、「ここ滋賀」のレストランなどで、楽しい出会いの場を設けたいと思っております。

「AKINDO塾」は塚本弘副会長が塾頭になっていただき、第2回はオプテックス(株)小林徹会長、第3回は滋賀県茶業会議所若水峯一 会長(元農水大臣)、第4回は伊藤忠商事(株)小林洋一 副会長にそれぞれ大変有意義な講演をいただきました。

1957年の発足以来、東京滋賀県人会は60年間の長きにわたり、滋賀県人の絆を深めることに努めてまいりました。皆様のご協力をいただきながら、今後とも滋賀の魅力を実感するために尽力していきたいと思っております。

最後に東京滋賀県人会の益々の発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

## 「近江ゆかりの会」 開催のご案内

首都圏における滋賀魅力体験創造に向け、滋賀県ゆかりの人のネットワークの構築を図り、新たなビジネスチャンスの創出、「滋賀・びわ湖ブランド」の発信及びふるさと滋賀のファンづくりを目指して行われます。会員各位のご協力とご参加をお願い致します。万障お繰り合わせの上、ご臨席賜りたくご案内申し上げます。

とき：平成30年2月5日(月)

18時30分～21時

会場：品川プリンスホテル

アネックスタワー5階プリンスホール

東京都港区高輪4-10-30

TEL 03-3440-1111

会費：お一人様 10,000円

(20歳代は5,000円)

内容：受付開始 17時30分

開会 18時30分

びわ湖ホール四大テノールコンサート

交流会開始 19時15分

主催：滋賀県

一般社団法人東京滋賀県人会

※同封致しましたご案内書裏面の申込書にて、お申込期限迄にお申し込み下さい。

# ご案内

## 善男善女のお申込み

善男善女の縁結び、お写真を承っております。  
お気軽にご紹介ご利用下さい。  
なお、現在多数のお写真等お預かりしています。  
お気軽にご連絡下さい。  
40・50代の出会いも応援しています。

## 空家バンク

県人会は、滋賀県下の「空き家」の仲介（無料）をしています。空き家の所有者・管理人から「空き家情報」の申し出を受け、空き家情報を東京はじめ周辺の各県人会の会員に紹介しています。

## 月例法要のご案内

毎月第一木曜日（1月・8月を除く）14時から、滋賀県人会ホールにて行っております。  
是非お越し下さい。  
30年開催日は、2月1日・3月1日・4月5日・5月10日・6月7日・7月5日・9月6日・10月4日・11月1日・12月6日

## 役員会・物故者法要

平成29年8月22日（火）  
役員会 12時～13時30分  
滋賀銀行東京支店3階会議室開催  
物故者法要 14時～15時  
東京都中央区東日本橋3-6-20  
グランスイート東日本橋スクウェア205号室  
東京滋賀県人会ホール



# ご報告

## 平成29年度定期総会懇親会

平成29年9月12日（火）日本青年館ホテルにて開催



## 滋賀県青年団体連合会来訪

第66回全国青年大会【平成29年11月10日（金）～13日（月）】に参加する滋賀県選手団の代表である滋賀県青年団体連合会の市岡新也さんが、静永事務所で会長他役員一同を訪問されました。  
全国青年大会は、各都道府県の若者たちが日頃取り組んでいるスポーツや文化活動の発表の場として、各都道府県の予選大会を経た代表の若者が東京に集まり、連帯や友情を深めあう催しです。



- 東京滋賀県人会の総会懇親会・物故者法要時寄付者一覧  
（順不同敬称略）
- ・ 日本ロジテム株式会社代表取締役会長  
中西英一郎…金壹拾萬円
  - ・ 一般財団法人東日本橋真宗会堂維持財団…金壹拾萬円
  - ・ 一般社団法人東京滋賀県人会会長 静永純一…金貳萬円
  - ・ 一般社団法人東京滋賀県人会最高顧問 鹿取源三…金壹萬円
  - ・ 滋賀県…金壹萬円
  - ・ 中西静子…金壹萬円
  - ・ 太田酒造株式会社…大吟醸清酒等
  - ・ 竜王町…竜王町の地酒「松の司」
  - ・ 株式会社Gonia…モルドパワイン
  - ・ 一般社団法人東京滋賀県人会会長 静永純一…金壹萬円（法要香料）
  - ・ 日本ロジテム株式会社代表取締役会長 中西英一郎…金壹萬円（法要香料）
  - ・ 辰巳善文…金五千円（法要香料）

# AKIKINDOの塾

塾長塚本副会長で、会員同士の人脈形成、ネットワークの構築、知識向上の支援を目的に経済界でご活躍の講師を迎え講演会・勉強会等を開催しています。

・平成29年9月22日(金) 18時30分～19時30分

第4回講演会「伊藤忠商事の歴史と現状、そして新たな挑戦」

講師・伊藤忠商事株式会社副会長 小林洋一氏

会場・伊藤忠商事(株)本社10階会議室

まず、小林講師は会社の沿革や企業理念、更に会社のカンパニー制度などをご説明されました。次いで、初代忠兵衛の創業者としての革新性や、2代忠兵衛の海外展開、初代忠兵衛夫人の貢献などを語られ、如何に現在の伊藤忠商事までの150年間事業を継続してこられたのか、をお話いただきました。

更に、経営理念としての「三方よし」について触れられました。また、世界情勢に対する洞察力や人材育成など多様な論点についても述べられました。

最後に、総合商社の役割と機能の変遷について、具体例なども交えながら広範な話題について論じられました。その後、質問タイムとなり活発な質疑が交わされました。一例だけご紹介しますと、「このような地位に上り詰められるまでに、大事にしてこられた言葉や信条などがありますか?」との質問に、「いつも、上を見ないで、その場で自分が直面していることだけを真剣に取り組んできました。それだけは、心がけてきた」と答えられました。

終了後、出席者のほとんどは小林副会長を囲む懇親会に参加され、こちらも大盛況でした。



第4回AKIKINDO塾

## 県人会の活動

### 第13回ルーマニア国際音楽コンクールに協力

東京滋賀県人会会員の前川富士子氏はNPO法人日本ルーマニア音楽協会の理事にも就任されており、ルーマニアと日本の文化交流に日々尽力を注いでおられます。

先日ルーマニア大使館で開催されましたタイアナ・ヨシベル特命全権大使の歓迎パーティーでは前川富士子氏が理事を代表して乾杯の音頭をとりパーティーに華を添えました。

第13回「ルーマニア国際音楽コンクール」には、東日本橋真宗会堂維持財団より寄付をさせていただきました。



前川さん



大使を囲み集合写真

# 謹賀新年



本年もよろしくお願ひいたします  
平成30年元旦

顧問 八木國雄 大津市	顧問 前川一郎 長浜市	顧問 降篠洋平 近江八幡市	顧問 野田健 大津市	顧問 豊田典男 甲賀市	顧問 堤義明 愛荘町	顧問 鷺見禎彦 彦根市	顧問 小林洋一 大津市	顧問 小林忠良 高島市	顧問 市木良次 野洲市	顧問 相川文雄 多賀町	最高顧問 鹿取源三 米原市	最高顧問 大高時男 彦根市
理事 岡野圭壮 (びわこ放送東京支社長)長浜市	理事 大高道也 大津市	理事 一花薫 長浜市	常務理事 森岡進一 近江八幡市	常務理事 中西賢次郎 大津市	常務理事 下村篤嗣 彦根市	常務理事 上林好一 東近江市	常務理事 植野克美 彦根市	専務理事 中西正一 大津市	理事副会長 中西英一郎 近江八幡市	理事副会長 塚本弘 大津市	理事副会長 内田真由子 大津市	理事副会長 静永純一 甲賀市
理事 中鹿哲 (滋賀県東京本部長)甲賀市	理事 中栄修 甲賀市	理事 内藤信廣 長浜市	理事 辻隆夫 野洲市	理事 武田健作 大津市	理事 高城直弥 高島市	理事 鈴木たづ子 大津市	理事 小西幸雄 長浜市	理事 小寺茂樹 大津市	理事 木村博 高島市	理事 北川正義 (滋賀銀行東京支店長)米原市	理事 鹿取央嗣 東京都板橋区	理事 加藤真 栗東市
審議役 榎田章司 大津市	審議役 入江光一郎 大津市	審議役 石塚裕一 野洲市	監事 徳井藤夫 竜王町	監事 宇野勝 愛荘町	新任理事 新田崇信 長浜市	新任理事 高村泰弘 大阪府羽曳野市	新任理事 鈴木信哉 東京都練馬区	新任理事 居川信彦 長浜市	理事 山田誠浩 大津市	理事 長谷川定雄 長浜市	理事 西嶋稔子 彦根市	理事 中西久和 守山市

『のぞまれるものを  
のぞむかたに…』  
近江のこだわり栽培『榮米』

『滋賀羽二重100%使用の  
おもちも承っております!』

栄米おかき  
焼場マヨネーズ味 100g入り 350円(税別)  
青のり七味味 100g入り 350円(税別)

**榮農場**  
滋賀県栗東市蜂屋 720-2  
TEL 077-552-0353  
http://sakaefarm.jp/

審議役 吉澤寛 東近江市	審議役 水上正吉 甲賀市	審議役 前田征信 野洲市	審議役 前田博 近江八幡市	審議役 西川敬三 日野町	審議役 谷田賢治 東近江市
--------------------	--------------------	--------------------	---------------------	--------------------	---------------------

※アイウエオ順 敬称略



売り手よし、買い手よし、世間よし。  
いまの滋賀を、知ろう、学ぼう、そして繋がろう。

# いま滋賀.JPでアクセス！

切り口がちがう、切れ味がちがう  
一般社団法人東京滋賀県人会がたちあげたホームページです。



滋賀県の最新情報、イベントの案内をはじめ、多くの経験、多彩な才能、豊富な人脈など滋賀県人会の会員ひとり一人が持っている豊かな情報を繋ぎ発信したいと考えています。

[http : imashiga.jp/](http://imashiga.jp/)

いま滋賀

検索

## 関東ブロック滋賀県人会意見交換会

昨年11月28日(火)、関東ブロックの滋賀県人会意見交換会が、日本橋交差点角の滋賀県アンテナショップ「ここ滋賀」2階のレストラン「滋乃味」で開催されました。

当日は、ご退任されたばかりの川端達夫前衆議院副議長にもご臨席いただき、千葉、埼玉、神奈川、東京の会長や役員など総勢17名の会となりました。川端先生に対しては、長年の国政へのご貢献や県人会活動への絶大なご支援に対し、お礼を申し上げ記念品を贈呈させていただきました。

当日は、湖魚、近江牛や滋賀県の野菜などを中心とした料理、また、差し入れたいただいた鮎ずしなどを肴に、用意された滋賀県の地酒を嗜むなど、楽しい意見交換会となりました。

今後「ここ滋賀」が益々盛況を極めるために引き続き応援していくことや、年明け以降2月5日(月)開催の「近江ゆかりの会」や3月7日(水)から開かれる「大近江展」の集客協力などで、関東ブロックが一致団結していくなどが話し合われました。

京都西川

寝ながらできる健康管理

ローズテクニ

電位・温熱組合せ家庭用医療機器



ローズテクニ

[www.kyoto-nishikawa.co.jp](http://www.kyoto-nishikawa.co.jp)

# いよいよ「ここ滋賀」オープン!

滋賀県の首都圏情報発信拠点「ここ滋賀」が、2017年10月29日近江商人ゆかりの街、東京日本橋にオープンしました。  
 JR東京駅から徒歩6分、東京メトロ日本橋駅B6・B8出口から徒歩1分です。

## ◎オープニングイベント

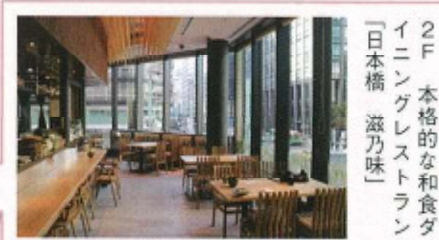
- ・ 田原総一郎氏、西川貴教氏、三日月大造知事、東京滋賀県人会会長静永純一氏等が来店されテープカット、オープンしました。
- ・ 2階レストランの奥で地酒、近江のお茶の振る舞いがありました。
- ・ アジアントリニティライブ、びわ湖ホール声楽アンサンブルライブ、Lefafalライブが、2階レストランにて行われました。
- ・ ひこにゃんとキャップフィーが、「ここ滋賀」オープンをお祝いして、皆様をお出迎えしてくれました。



〒103-0027  
 東京都中央区日本橋2-7-1



屋上 テラス席、季節に合わせたイベント等



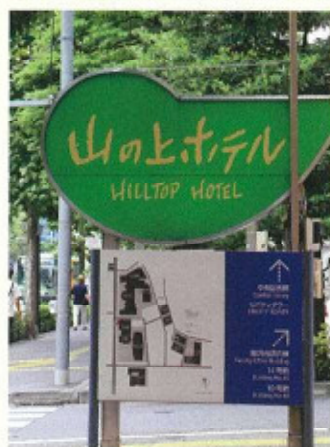
2F 本格的な和食ダイニングレストラン「日本橋 滋乃味」

1F 滋賀県産の食品、工芸品等のマーケット、地酒バー、テイクアウトコーナー、観光案内等



# 東京で滋賀県を知る食べる

江戸時代より近江商人が活躍した日本橋、江戸三大祭の山王祭が有名な日枝神社は総本宮が日吉大社、琵琶湖を模したとされる上野不忍池等、東京には様々な滋賀県と繋がる歴史や場所があります。貴方の知っているあのスポットも実は滋賀県がルーツかも知れません。滋賀県との繋がりを知り、滋賀県を身近に感じて見るのは如何でしょうか。



御茶ノ水駅御茶ノ水橋口より「明大通り」を徒歩約3分、「駿河台1丁目交差点」を右折し吉郎坂を上った高台にある、青い目の建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズによるアールデコ様式のクラシックな外観が特徴的な「山の上ホテル」は、1937（昭和12）年に九州の石炭商で明治大学OBの佐藤慶太郎の寄付を基に建設、日本の女性が西洋の生活様式を学ぶ施設として利用されました。終戦後GHQへの接収を経て、1954（昭和29）年現在ののようなホテルとして開業しました。かつて出版社が密集していた神田に近い所で、創業当初から川端康成・三島由紀夫・池波正太郎等の作家達が執筆時の定宿として利用していたことから「文人の宿」ともなっていました。「山の上ホテル」は、細部に施された優雅な装飾、全て内装の異なる35室の客室、行き先を案内する掲示板が殆んどなく代わりにスタッフが随所に立っている等、非日常の間を演出しています。1階「てんぷらと和食 山の上」で池波正太郎の愛した天麩羅を食べてみませんか。



（住所：東京都千代田区神田駿河台1-1）

## 東京探訪 その3

青い目の近江商人と称されたアメリカ人建築家が設計した文豪に愛されるホテル「山の上ホテル」



# 東京探訪

その4

## 東京で甲賀忍者の名残り発見 「甲賀坂(甲賀通り)」



①



②



③



④

- ①【甲賀通りの標識】坂下のNTT駿河台ビル内ローソンの前に設置
- ②【甲賀坂の標識】日本大学大学院歯学研究所の前に千代田区が設置した標識
- ③【小栗上野介屋敷跡(生誕の地)の碑】坂上の東京YMCA会館の前に設置
- ④【大久保彦左衛門屋敷跡の碑】明大通りの杏雲堂病院の前に設置



### 【甲賀者ゆかりの地】

- ・百人番所：江戸城の大手門から本丸に入る時の最大の検問所で、平素は、甲賀組・伊賀組・根来組・二十五騎組が交替で詰め警護に当たっていました。
- ・甲賀稲荷神社：青山権田原の鉄砲場に建立された甲賀稲荷神社は、明治18年青山練兵場設置の為に千駄ヶ谷の鳩森八幡神社に遷坐されました。将棋会館が直ぐ近くにありますが(渋谷区千駄ヶ谷1丁目1-24)

御茶ノ水駅御茶ノ水橋口より「明大通り」を徒歩約3分、「駿河台1丁目交差点」を左折し「お茶の水通り」と交差するNTT駿河台ビル迄の坂が「甲賀坂(甲賀通り)」です。起点が千代田区神田駿河台1-8で終点が神田駿河台1-6の交差点迄の約130mの短い緩やかな坂です。「甲賀」と言えば、忍者の里として有名な滋賀県甲賀市のこと。しかし、なぜ東京で「甲賀坂」なのでしようか？ 江戸時代に江戸の名所について書かれた「新編江戸志」

には、①甲賀組(滋賀県甲賀市出身の者達の通称)が多く住んでいた、②かつて光感寺の領地が有りこれが転じた、③馬場昌宇と云う医者(屋敷)があったと云う3つの説が有り、真相は定かではありません。いずれにしても江戸時代・明治時代にこの辺りが甲賀町と呼ばれていたことは事実で、1933(昭和8)年に甲賀町の名は駿河台1、3丁目となりました。また、甲賀組は、江戸幕府における百人組の一つで、百人組は鉄砲足軽百人が配属されていたこ

とから鉄砲百人組とも云われていました。江戸幕府が成立すると、現在の国立競技場辺りの、千駄ヶ谷に組屋敷や権田原に鉄砲場を拝領し、平素は伊賀組・根来組・二十五騎組と交替で江戸城大手三門の警備をしていました。皇居東御苑内には、百人組の詰めていた百人番所が復元されています。どこかに甲賀忍者の名残りが在るかもしれません。散策してみませんか。



### ●建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリス

1880(明治13)年米国カンザス州レブンワース生まれ。1905(明治38)年に滋賀県立商業学校(現滋賀県立八幡商業高校)の英語教師として来日、1941(昭和16)年日本国籍を取得し「柳米来留」と改名。後のヴォーリス建築事務所を設立、滋賀県近江八幡市を拠点に日本各地で数多くの洋風建築を手がけます。また、メンソレータム(現メンターム)や学校法人近江兄弟社学園(現ヴォーリス学園)も設立しています。



近江兄弟社ビル  
ONI BROTHERHOOD LTD.

### ●御茶ノ水界隈のヴォーリス建築

山の上ホテルの正面の坂(吉郎坂)を下り、明大通りと甲賀坂の交差する右前方に「旧主婦の友社(現日本大学※外観復元)」が有ります。また、そこからJR御茶ノ水駅に向かう明大通りの途中左側に「近江兄弟社ビル」があります。

# カメラで巡る

# 日本遺産滋賀県甲賀市の旅

## 「忍びの里 伊賀・甲賀—リアル忍者を求めて—」

忍れの里

しのびがくれのさと

森岡 進一 (近江八幡市出身)

甲賀市は、甲賀郡旧7町の内、水口・土山・甲賀・甲南・信楽町が平成16年10月1日合併し誕生(残り石部・甲西町は湖南市)。甲賀の発音は「こうか」と「こうが」があり市名決定は決選投票で従来の甲賀郡の発音を引継ぎ「こうか」を自治体名としました。「こうか」は古代この地を治めた百済系豪族鹿深氏に由来すると云われます。

2010(平成22)年6月経済産業省に「クールジャパン室」が出来、日本の独自性が有り・外国人に「クール(かっこいい)」と思われる文化を、積極的にアピールして訪日客増加や輸出拡大に繋げる取組が行われています。2015(平成27)年、日本記念日協会より2月22日を「忍者の日」に認定され、同年甲賀市をはじめとする忍者ゆかりの日本各地の自治体や観光協会により「忍者協議会」が発足しました。この様な中で、2017年4月文化庁より日本遺産「忍びの里 伊賀・甲賀—リアル忍者を求めて—」が認定されました。ひとところまで忍者はただ妖しく不可解な存在でしたが、忍者に対する注目が高まり、映画や漫画やアニメ、海外での知名度や人気も有り、今や世界中の多くの人々が忍者に魅せられています。クールジャパン「忍者(NINJA)」は、甲賀市の魅力や甲賀流忍者を広く伝えるにはピッタリのものです。

### 日本遺産

#### 「忍びの里 伊賀・甲賀—リアル忍者を求めて—」

今回認定されたストーリーは、複数の市町村(滋賀県甲賀市・三重県伊賀市)にまたがるシリアル型で、ストーリーの概要は、忍者は今やテレビやアニメを通じて海外にまで広く知れ渡り、奇抜なアクションで人々を魅了しています。忍者の名は広く知られていても、真の姿を知

い歴史を持ちながら隠れることを使命とした忍者達、闇を切り裂くようなスピードで走るかと思えば、木々の梢の間を飛び回り、塀等も一足飛びに越える。音もなく敵を倒し、煙と共にドロンと消えてしまう。忍者は人智人力を越えた存在であって欲しい気持ちはどこかにあります。一種のロマンで、実のところ忍者の行動が理屈に適っているのは、あまり面白くありません。常人が鍛えて到達出来る程度ではつまらなくなります。



錦絵「自来也」

る人は少数です。甲賀・伊賀は忍者の発祥地として知られ、その代表格とされてきました。複雑な地形を利用して数多くの城館を築き、互いに連携し自らの地を治め、地域の平和を守り抜いた集団です。伊賀・甲賀忍術は、豊かな宗教文化や多彩な生活の中から育まれました。忍びの里に残る数々の足跡を訪ねれば、リアルな忍者の姿が浮かび上がります。伊賀・甲賀、そこには、戦乱の時代を駆け抜けた忍者の伝統が今も息づいています。(文化庁日本遺産資料より)

る人は少数です。甲賀・伊賀は忍者の発祥地として知られ、その代表格とされてきました。複雑な地形を利用して数多くの城館を築き、互いに連携し自らの地を治め、地域の平和を守り抜いた集団です。伊賀・甲賀忍術は、豊かな宗教文化や多彩な生活の中から育まれました。忍びの里に残る数々の足跡を訪ねれば、リアルな忍者の姿が浮かび上がります。伊賀・甲賀、そこには、戦乱の時代を駆け抜けた忍者の伝統が今も息づいています。(文化庁日本遺産資料より)



# 忍術とは

甲賀には聖徳太子が建立したと云われる油日神社、役小角が修行した飯道山、南部には伊賀と交流した地と云われる岩尾山があります。奈良や京都の都に程近く周りを山という天然の要害に囲まれているこの地は痩せた土地で、他国に出稼ぎの為、傭兵として活躍し、それが専門職となつて、山伏兵法や、遣隋使の小野妹子らが持ち帰つたとされる武経七書の兵法書や遁甲術・武術等を巧みに取り入れた、精巧に体系付けられたものが忍術になつたと云われます。基本的に親から子へと伝えられ、伝書は他見が許されず口



水蜘蛛



暗号文字



九字護身法 (印を結ぶ)

伝とされる部分も多くあります。

甲賀流14世藤田西湖著「忍術とは」に、忍術の練習法が書かれています。水を満たした桶に首を突っ込んで数分間我慢させる。水を撒いた唐紙の上を紙を破らずに渡る。この関門を突破した者が第一に行うのが整息法で、鼻の先に軽い綿屑をつけて呼吸しこれを少しも動かしてはいけません。次の段階が、八つ折にした紙を奥歯で噛み自分の足元を見ながら小刻みに歩く、その速度は胸にあてた唐笠が落ちない速度でなければなりません。こうして1時間4里・1日40里を歩く。襟に一反の布を付け走っている間は地につかない練習をする。また、成長が早く真直ぐに伸びる麻の実を播き、その上を毎日飛び越え、幅跳び3間・高跳び9尺が出来ると3年間繰返し跳び越える練習をする。幼児期より、厳しい練習をさせられていたのでしょう。たえず身体を鍛錬し、敵地や敵陣や家中に身を隠して潜入し、任務を終えたら即時に逃げ帰る為の、穩形・遁法の忍技・忍芸の修練に励んでいました。

## 忍術とは

忍者は、歴史的には「忍び」と呼ばれています。資料で確認出来る「忍び」は、南北朝時代(1336-1392年)以降で、荘園制支配に抵抗した悪党にあると云われています。「忍び」は、「草」「乱波」「透波」等と呼ばれていました。また地域によつては、村や集落や藩等で選りす

ぐりの者で組織した「甲賀者」「伊賀者」「風魔党」「軒猿」と云われた軍団もありました。

一般に「忍者」と呼ばれるのは1960年代以降の「隠密剣士」「忍びの者」「仮面の忍者赤影」「忍者ハットリくん」等に代表される忍者ブームの頃からと云われています。忍者の主な任務は3つ、情報収集・謀略・ゲリラ暗殺奇襲等の不正規戦闘の密命遂行です。

忍は刃の心、心に刃をあてる、言い換えれば心を殺す心です。私心を滅却して「正心」を奮い起こす自己の確立



忍者

です。「正心」は、忍術を使う際、正しい心を持ち、臨機応変に物事を考え、私欲の為に忍術を使うのは無道です。邪心を持つれば偷盗術になってしまいます。

日本遺産滋賀県甲賀市「忍びの里 伊賀・甲賀リアル忍者を求めて」に認定されたストーリーの構成文化財12件(青文字で記載した文は、甲賀市教育委員会資料によります)で、リアル忍者の魅力を知ろう!

### ①甲賀の中世城館群

戦国時代の甲賀は強大な大名がない為、特別に大きな城はなく、また地侍達の性格もよく似ていた為、同じ大きさ同じ形の城がひしめきあっていました。地

侍達は互いに連携し、共同で地域を治めていました。いずれも一辺50m程の方形の土塁で囲まれ、空堀を巡らせた土造りの城でした。

戦国時代に甲賀の土豪・地侍と云う小領主による水平連合によつて甲賀郡一帯に形成された自治組織に関する遺跡群で、甲賀市から湖南市にかけての丘陵部に所在します。甲賀郡一帯に「郡中惣」が形成されたのは、織田信長の近江侵攻と云う軍事的緊張を背景に、概ね1558-70(永禄年間)年頃と考えられています。甲賀武士は、近江守護六角氏の軍事的主力として活躍しましたが、1570(元亀元)年野洲川の戦いで敗北し信長の配下に入りました。その後、羽柴秀吉の兵農分離により改易され

「郡中惣」は終焉を迎えます。甲賀では「郡中惣」を構成した土豪・地侍によって、一辺50m四方の粘土層を利用した高く、厚い土塁で囲んだ単郭方形型を基本とする城館が狭隘な谷々に数多く築かれ、更に典型的な単郭方形型を進歩させた形態の城館も築かれました。城館遺跡の数は甲賀市内で204ヶ所を数え県内の城の18%が甲賀地方に集中しています。

・国指定史跡【甲賀郡中惣遺跡群】①「村雨城跡・寺前城跡」2城近接型の城館で深い堀切を挟んで並立します。寺前城には堀に架けた土橋を利用した虎口等、先進的な築城技術が認められます。(所在地・甲賀市甲南町新治小字池ノ谷) 【新宮城跡・新宮支城跡】2城近接型の城館で両城とも尾根を空堀で断ち切り、この前面に土塁を方形に巡らした典型的な甲賀型の城館です。(所在地・甲賀市甲南

町新治小字大門) 【竹中城跡】杉谷川の段丘上にあり、河川を天然の要害とし、四方に土塁を巡らした城館を築いています。平野部における甲賀型の城郭として重要です。(所在地・甲賀市甲南町新治小字熊尾)

・市指定遺跡①「和田城跡」和田氏の城館群は、和田の谷合いに突き出した山の尾根先に7城館が分布し、半町四方の土塁囲みの曲輪が基本単位で全体が連携して谷合いを防壁しています。(所在地・甲賀市甲賀町和田小字柞ヶ谷) 【滝川城跡】滝川一益ゆかりの城としても知られ、四方土塁の典型的館城でしたが一部破損しています。北側の土塁はほぼ垂直に立ち上がり圧巻です。(所在地・甲賀市甲賀町樺野小字五反田) 【篠山城跡】整然とした土塁や苑池を備えた屋敷地があった可能性から、実戦的な城と云うよりも

視覚効果に優れた城であったと考えられます。(所在地・甲賀市甲賀町鳥居野小字小杉・鳥岡) 【梅垣城跡】中出集落南方の丘陵状に立地し、北東に伸びた丘陵先端部を切り込んで築かれています。周囲に高土塁を敷設し、内部に30m四方の曲輪(主郭)を確保しています。(所在地・甲賀市甲賀町滝小字南平・滝迫) 【上野城跡】空堀と一部が二重になる高い土塁を巡らした主郭の前面に、土塁囲いの広い曲輪が接続する高度な築城技術による縄張りが見られます。(所在地・甲賀市甲賀町油日小字行田・山崎)

・未指定①「土山城跡」土塁を四方に巡らした主郭の前面に、角馬出と呼ばれる、先進的な技術による虎口を付属させています。甲賀攻防戦の際に織田勢が改築したと見られています。(所在地・甲賀市土山町北土山小字髭屋敷・松ノ木谷)

【黒川氏城跡】縄張りには、土塁や空堀に加え、石垣や石段を用いた、甲賀型の城郭にはない構造が見られます。織田信長の甲賀侵攻に際し織田勢が築城したと見られます。(所在地・甲賀市土山町鮎河小字坂尻) 【下山城跡】甲賀五十三家伴氏の中心的城郭で、集落を見下ろす尾根の先端にあります。(所在地・甲賀市水口町下山小字市場) 【大原城跡】典型的な単郭方形の館城で、周囲を土塁で囲んでいます。曲輪内は、現在も甲賀衆の末裔である大原氏の住居となっており、大原数馬家屋敷として著名です。(所在地・甲賀市甲賀町田堵野小字下垣外)

## ②神君伊賀越え関連遺跡

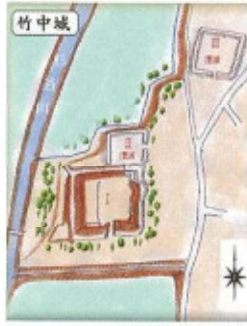
神君伊賀越えの際に、徳川家康一行が宿泊したと伝えられる多羅尾氏の居城(県指定史跡・小川城跡)。江戸時代を通じて代官を勤めていた多羅尾氏の役所跡で、石垣や庭園跡が残ります。多羅尾家は家康の神君伊賀越えの際に、家康を護衛した功績により、その後、幕末まで代官に取り立てられました。(市指定史跡・多羅尾代官陣屋跡)。



寺前城跡・村雨城跡



新宮城跡



竹中城跡



和田支城跡



上野城跡



村雨城跡



滝川城跡



篠山城跡



梅垣城跡



土山城跡



黒川氏城跡

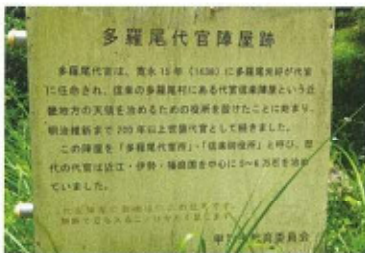


大原城跡



多羅尾地図

1582 (天正10)年6月2日、織田信長が明智光秀に襲われた「本能寺の変」、家康は変の起こる数日前から、信長の招待を受け畿内各地を見物中で、泉州の堺で事件を知りました。この時の家康の御供は、本多忠勝・服部半蔵・穴山梅雪等30人余りでした。その為、家康の一行は、滞在先の堺から宇治田原→甲賀↓伊賀↓伊勢の海から船で本国三河に帰る最短路を選びました。穴山梅雪は一行より少し遅れた為に土民に殺害されま



多羅尾代官陣屋跡



小川城跡

治田原城 (山口城) 城主の山口家には多羅尾光俊の子が養子に入り家督を継いでいます。1638 (寛永15)年多羅尾家第16代光好が近畿地方の天領を治める代官に任命され1500石を領し、多羅尾代官所が設けられ、以来226年にわたって多羅尾氏が代官を世襲しました。  
 ・**県指定史跡【小川城跡】**…県道138号線に面した低い丘陵地に石垣で囲まれた曲輪や礎石の建物跡が残ります。(所在地・甲賀市信楽町小川小字和田)  
 ・**市指定史跡【多羅尾代官陣屋跡】**…切石を用いて精緻に積み上げられた石垣や庭園跡が残されています。(所在地・甲賀市信楽町多羅尾小字古殿・前谷)



和田公方屋敷

1585 (天正13)年羽柴秀吉の命で築城された山城で、この城の築城によって甲賀衆達による自治の時代は終焉を迎え、織豊期と云う新たな時代の幕開けとなりました。  
 1585 (天正13)年4月、羽柴秀吉は、紀州雑賀攻めの際に守護を命じた堤が決壊した責任を問い、動員した甲賀衆を改易処分としました。その後、甲賀郡の直接支配の強化の拠点や東国への抑えとして秀吉は家臣である中村一氏に大岡山 (現在の古城山) に城を築かせました。その後、増田長盛、長束正家といった豊臣政権下で奉行を務めた重要な人物が城主とされる等、政治的軍事的な意味合いは大きくなりました。関ヶ原の戦いには正家が西軍に与した為に接収され、その後しばらくして廃城となりますが、以降も幕府や水口藩により管理されます。  
 水口市街を見下ろすお椀を伏せたような古城山は標高289mの独立丘であることから、山頂からは水口はもとより、鈴鹿峠方面や日野や近江八幡方面まで一望することが出来ます。  
 ・**国指定史跡【水口岡山城跡】**…(所在地・甲賀市水口町水口小字古城)



和田公方屋敷跡

和田屋敷の和田惟政は、甲賀郡甲賀村の有力豪族で甲賀武士五十三家の特に有力な二十一家に数えられ南山六家とも称される家柄で、油日神社と深く関係していました。初めは六角氏の被官で、惟政の父の代に室町幕府13代將軍足利義輝の幕臣として仕えました。1565 (永祿

④和田公方屋敷跡  
 甲賀の複雑な地形と勇猛な甲賀衆が守っていたこの地は、時の権力者の格好の潜伏地になっていました。1565 (永祿8)年、甲賀の和田惟政の手引きにより、奈良の一乗院を脱出した覚慶 (後の室町幕府最後の將軍足利義昭) が一時滞在していた場所です。  
 和田屋敷の和田惟政は、甲賀郡甲賀村の有力豪族で甲賀武士五十三家の特に有力な二十一家に数えられ南山六家とも称される家柄で、油日神社と深く関係していました。初めは六角氏の被官で、惟政の父の代に室町幕府13代將軍足利義輝の幕臣として仕えました。1565 (永祿



水口岡山城跡



水口城資料館資料

8)年13代將軍足利義輝らが三好三人衆らによって二条御所にて殺害された「永祿の変」が発生。義輝の弟は跡目争いを避ける為に足利將軍家の慣例により仏門に入り奈良の興福寺一乗院門跡で覚慶と名乗っていました。事件を知った和田惟政は、一乗院に監禁されていた覚慶(後の15代將軍足利義昭)を、細川藤孝や伊賀を拠点としている仁木義政らと共に救出、自宅の公方屋敷に匿いました。当時の將軍が公方と呼ばれたことから地元でも公方屋敷と云われます。

・市指定史跡【和田公方屋敷跡】…遺跡中央に庭園跡が、周囲に屋敷跡が残っています。(所在地:甲賀市甲賀町和田小字門田)

⑤油日神社の文化財群

油日神社は、甲賀衆達が崇敬した甲賀の総社で、聖徳太子を戦に勝つ為の軍神として崇めました。廻廊は、甲賀衆の合議の場で、本殿は多くの侍衆達が力を合わせて寄進したものです。油日の奴振は、5年に一度奉納される行事で、豪華な衣装を身に着けた奴が登場します。この行事は、甲賀衆であった、かつての上野の惣領が奴を伴って油日神社に社参すると云うものから伝わります。また、油日神の懸仏群は、忍術秘伝書の中に穩形の術として呪文と伴に載せられた摩利支天は忍者の守護神でもあります。聖徳太子を軍神と崇め、それらが懸仏とし残ります。油日神社は、霊峰油日岳の麓に鎮座し明治時代迄は「油日大明神」と称されま



楼門

した。「日本三代実録」によると877(元慶元)年、「油日神」が従五位下を授かりこれ以前から存在が判る古社です。南北に聳える油日岳山頂の「岳大明神」の奥宮に対して、里宮として建てられました。甲賀の総社として敬われると同時に、油の神様として全国の油業者の信仰を集めます。国史跡の境内には、南北に本殿・拝殿・楼門が一直線に並び、楼門の左右から廻廊が伸びています。廻廊は、甲賀衆の合議の場で、廻廊が取り付く中世の神社建築は、滋賀県内ではここだけです。奴振は長持奴3名・扶箱奴4名・毛槍奴2名・押え2名の11名で構成され、郷土色豊かな長持奴の歌のしらべや毛槍奴扶箱奴の優雅な踊り姿等が有り往時の盛大さが偲べれます。また雨乞いの踊り「油日の太鼓踊り」は国選択無形民俗文化財



廻廊



廻廊



本殿



懸仏



拝殿



甲賀郡中惣遺跡

に指定されています。油日神社の懸仏群の中で、聖徳太子の本地とされた如意輪観音を表した懸仏の存在は、当時は軍神として崇められた太子への甲賀武士の信仰を伝えるものです。

・国指定史跡【甲賀郡中惣遺跡】…神社境内地

・国指定重要文化財建造物…本殿、拝殿、楼門及び廻廊

・滋賀県無形民俗文化財…油日の奴振

・市指定文化財…油日神社の懸仏群

(所在地:甲賀市甲賀町油日1042)



奴振

## ⑥甲賀衆結束の鎮守の社

「甲賀武士五十三家」は、ほぼ甲賀郡（現在の甲賀市・湖南市）全域にわたって分布し、その活動拠点となる中世城館の数も300を越えると云われます。甲賀五十三家を形成する末端組織は「同名中惣」と呼ばれ、これは惣領家と複数の庶子家からなる血縁を基本とし一族連合でした。「同名中」において、木家と分家の区分はなく対等であり、自ら「掟」を定め連携し結束を固めていました。「三方以起請文申合条々」によれば1566（永祿9）年には、「同名中」は更に近隣の「同名中」と小規模な地域連合を形成しています。柏木三家・荘内三家・南山六家・北山九家といった「地域連合惣」が存在し、これらを合計すると甲賀二十一家となります。



大鳥神社楼門



大鳥神社本殿・祝詞殿（中門）



大鳥神社拝殿

その後さらに連合の枠を甲賀郡全域に拡大し、「甲賀郡中惣」と呼ばれる一國規模にも相当する大きな連合組織を組み上げました。「郡中惣」では10人の奉行を選出し「惣寄合」がもたれ、合議制によって様々な決め事や問題解決に当たりました。一味同心にヨコに連なつて諸事談合を行い、時には「多数決」「討入クジ」で決定する方法をとっていました。こうしたことから、甲賀武士団の組織は、対平等に「共和制」によって運営されていた事を伺い知る事が出来ます。また「甲賀郡中惣」は隣国の「伊賀惣国一揆衆」とも手を結び更に大きな組織体系を目指しています。「惣国一揆掟書」によれば、両国の境で「野寄合」と呼ばれる野外会議が開かれていたことが記されています。

### ●大鳥神社

（所在地：甲賀市甲賀町鳥居野782）  
大鳥神社は、この地の甲賀衆大原氏の氏神で、毎年8月3日に今も大原一族が氏神の前に集まり、大原同苗講が続けられています。

創建882（元慶6）年伊賀国阿拝郡河合郷にある篠山嶽から勧請してきたと伝えられています。当初は比叡山延暦寺

の別坊として大原山河合寺と称され、近江守護となった佐々木家の崇敬を受けて庇護され、豊臣秀吉も社領を寄進、また桂昌院（5代將軍綱吉の生母）も庇護しました。神仏分離令により、地名の大原荘と鳥居野に因み「大鳥神社」に社号を改称しました。

・国登録文化財建造物…楼門・拝殿・中門他

### ●矢川神社

（所在地：甲賀市甲南町森尻310）  
1570（元亀元）年矢川神社の門前で、甲賀衆の自治組織である甲賀郡中惣によって、争いごとの解決が行われました。矢川神社は甲賀衆の合議の場であり、集会場でもありました。

創建伝承によると762（天平宝字6）年、甲賀柚・矢川津の守護神として勧請されたのが始まりと伝えられています。柚一宮として周辺22ヶ村の精神的な



甲賀郡中惣遺跡



矢川神社楼門・本殿



新宮神社表門



新宮神社本殿

支柱となり中世には度々自治組織の総会が行われ、南北朝時代には北朝に与した甲賀武士団の拠点となり、1337（建武4）年「杣野川宮」に集結後に南朝方の拠点となった「飯道寺城」を攻略しています。その後も信仰の中心となり1842（天保13）年の近江天保一揆（甲賀騒動）でも農民達が当社で集結し起点となっています。

・国指定史跡【甲賀郡中惣遺跡群】…神社境内地

### ●新宮神社

（所在地：甲賀市甲南町新治）  
新宮神社の表門は1485（文明17）年に建てられた茅葺の八脚門です。新宮神社は、自治組織である甲賀郡中惣の活動の実態が知れる最初の記録にその名が見えます。

創建732（天平4）年熊野大社の分霊を旧倉治村熊尾に勧進し、延暦年間に現在の地に遷座し1013（長和2）年に鹿島神宮の分霊・承応年間に勝手大明神を勧進したと云われます。周辺地域の

大社で新宮郷9ヶ村の鎮守とし広く信仰されました。

・国指定重要文化財建造物・表門

### ● 柏木神社

(所在地：甲賀市水口町北脇189)

元は若宮神社と称し、水口柏木地域の伊勢神宮荘園の総鎮守で、地域の甲賀衆から信仰を集めました。

創建673(白鳳元)年、日吉山王を奉祀し大己貴命を祀り、1190(建久元)年、源頼朝上洛の折、鶴岡八幡宮の御分霊を合祀して多くの新田を寄進し、以降「若宮八幡宮」と称し、柏木荘16ヶ村の鎮守として栄えました。

### ● 檜尾神社

(所在地：甲賀市甲南町池田55)

甲賀衆の一人、池田氏の氏神として信仰された神社で、1706(宝永3)年に再建された極彩色の社殿には、1580(天正8)年池田信輝による本殿再建の際の棟札が残されています。

遙か昔、滝池に天津彦彦火瓊瓊杵尊が現れ、青竜に姿を変えて炎気の尾を垂れた事により勧請し「火尾神社」と称したと云われます。池田、滝村の鎮守社として篤く信仰されています。

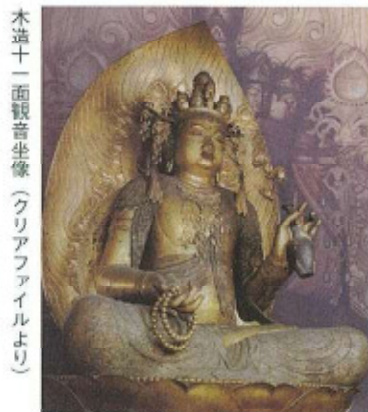
・国指定重要文化財建造物・本殿



柏木神社



檜尾神社本殿



木造十一面観音坐像(クリアファイルより)

標野寺本堂



標野寺仁王門



標野寺土俵



飯道寺山荘の図



## ⑦ 標野寺

標野寺は、天台宗布教の拠点寺院で仏像の宝庫です。本尊木造十一面観音坐像は重文坐像としては日本一の大きさを誇ります。

「標野寺の略縁起」には、792(延暦11)年に比叡山延暦寺根本中堂の用材を得る為この地を訪れた伝教大師最澄が、靈夢を感じてこの地の標の生樹に一刀三礼の下に彫刻し安置された高さ3.3m日本最大の坐仏「木造十一面観音坐像」がご本尊です。天台宗総本山延暦寺の末寺で、往古は甲賀六大寺の筆頭と云われ広大な境内地を有していました。802(延暦21)年坂上田村麻呂公が観音様に祈られその御力による鈴鹿山の鬼退治が伝わります。その後、祈願寺とし、国技の相撲を奉納し、現在も境内には土俵が残り10月には奉納相撲が行われます。

・国指定重要文化財・【木造十一面観音坐像】【木造聖観音立像】【木造薬師如来坐像】

坐像【木造毘沙門天立像】【木造地藏菩薩坐像】【木造十一面観音立像】他5軀【木造地藏菩薩立像】他8軀  
・県指定・1軀・市指定・2軀  
(所在地：甲賀市甲賀町標野1377)

## ⑧ 山伏の修練場

近江屈指の修験霊場である飯道山には今も累々と石垣で囲まれた寺院跡が残り、極彩色に彩られた飯道神社本殿が建っています。岩尾山や庚申山など巨石が屹立した甲賀三山は山伏の行場であると共に、甲賀忍者の修練場と伝わっています。

信楽町と水口町の境に聳える飯道山は、かつて修験霊場として栄えた飯道神社と飯道寺跡が中腹に残る信仰と修行の山です。昔、仙人がこの山で道に迷い神仏に念じていると一羽の鳥が、米飯を啄みながら歩いていました。その鳥に従って行くこと山頂に辿り着き権現のお姿を拝したことからこの山名が付いたと云われます。708(和銅元)年に役小角が修験の不



飯道神社



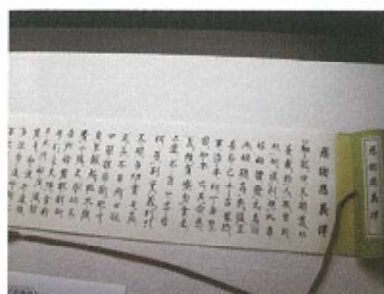
飯道神社本殿



## ⑨忍書

甲賀・伊賀の国境を拠点とした藤林保武が著した忍術秘伝書が萬川集海で甲賀・伊賀流忍術が集大成されています。忍術應儀傳は忍家望月家に伝えられ、聖徳太子と忍術の由来を説き明かしています。渡辺家には江戸時代、尾張藩に仕えた甲賀忍びの資料が残り、甲賀忍者が得意とした火術や兵法等、甲賀忍者の働きを知ることが出来ます。

『萬川集海』日本には100を超える忍術書が残され、紀州流の『忍秘傳』服部半藏家の『正忍記』等と共に忍術三大秘伝書として知られています。1676(延宝4)年甲賀伊賀両流の内、主に伊賀流四十九派の秘伝を記した忍学書の集大成です。著者は忍者藤林保武。甲賀本は大原本・内閣文庫本・伊勢神宮文庫本(一部抄本)が有り、伊賀本は沖森本・滝本・沢村本が知られています。「萬の川を集めて海にする」と云う意味から本書の名前となりました。書は一子相伝、門外不出の秘書で授与される場合は他言他見を禁じ違反すれば冥罰を蒙る書でし



忍術應儀傳



萬川集海



忍秘傳・正忍記

た。文字にはよそ者による読解を防ぐ為、分解文字や伏字が多用されました。その特徴は、忍者の正心を強調する「忍道」を中心に、火薬など当時の先端科学に加え、徹底した合理性の追求と、人の心の隙を読む心理学を応用した所にあります。これらに加え孫子・呉子の中国兵法、陰陽道や遁甲など易の思想、密教・修験道の秘法、火薬・油脂等の南蛮文化、薬学、有名な武将の用兵技術等を広く取り入れ、実践兵法の追求を目指し整然と体系付けられた秘伝書となっています。また陸軍中野学校の教程本として使用されました。現在は、国立公文書館内閣文庫に所蔵されています。また復刻版は、甲賀流忍術屋敷や忍術村の甲賀忍術博物館等で見られます。

『忍術應儀傳』1584(天正12)年望月出雲守の子孫の望月重家が著したと伝えられる甲賀流忍術の秘伝の巻物です。甲賀流忍術を使う忍者としての基本理念が記載されています。

・市指定書跡・萬川集海  
・未指定・忍術應儀傳、渡辺家資料

## ⑩甲賀忍術博物館群

旧岡田家は甲賀町隠岐から移築した民家で、忍者の道具が展示され、旧望月家座敷は、甲南町柑子から移築し、中二階や隠し階段が施された医薬に携わった家です。旧藤林家は、忍術秘伝書「萬川集海」の編者の一族の家屋で、からくり屋敷として公開されています。

【旧望月家】甲賀忍者五十三家の中でも有数の豪族「望月出雲守」の邸宅で、同族二十一家が一致団結し甲賀忍者の實力を天下に示した1487(長享元)年「釣の陣」を始め、戦乱の世に大いに活躍しました。伝説の甲賀忍者猿飛佐助は、望月家の忍者だったと云う説も有り、望月家の祖、望月三郎兼家は甲賀三郎とも云われています。建造は1688(1703(元禄年間)年とされ、外見は一般的な日本建築の住宅ですが、内部には外敵に備えて数々の工夫が凝らされ、侵入した敵を捕える「どんでん返し」「落

とし穴」敵に発見されずに逃れる為の「抜け道」「隠し部屋」「縄梯子」、更に部外者には絶対開けられない窓や土蔵等、多彩な仕掛には驚きます。また望月家は山伏として望

月本実坊と名乗り「万金丹」「人參活血勢竜湯」と云った薬を開発、折袴や配札の傍ら、製薬・売薬を生業にしています。現在は甲賀流忍術屋敷として公開。手裏剣投げ・



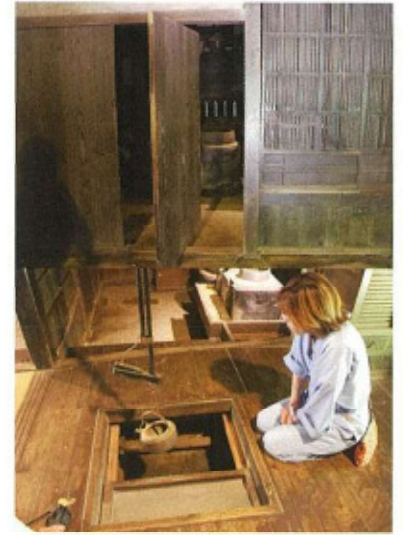
上段より：旧望月家、隠し階段、抜け道



旧岡田家



旧藤林家



上段より：どんでん返し、隠し物入れ

⑪甲賀のくすり関連資料

かつては山伏達が、諸国に配札の際に、土産として持ち歩いたのが甲賀売薬の起源と伝わります。甲賀・伊賀流忍術の中に、火薬の製法や薬に関する記述が多いのも、山伏の薬草の技術・知識が活かされたものであり、今日の配置売薬の礎となりました。



山伏の携行品



薬研

⑫甲賀の前挽鋸

甲賀・伊賀は、奈良時代より東大寺の柚地として良材を産出し、近代には大型の製材鋸、前挽鋸の産地となりました。この地には山林従事者が多くおり、山野を相手にした生業が忍術にも影響を与え、戸を開ける為の忍具にも様々な形状の鋸が登場します。



前挽鋸

額田王が大海人皇子に送った有名な万葉集の一節「あかねさす紫野ゆきしめ野ゆき 野守は見ずや君が袖ふる」は、668(天智7)年、蒲生野で行われた「くすりがり」の時、詠まれたものと云われています。滋賀県は、昔から様々な種類の薬草が豊富で、薬草栽培に適した風土、自然環境に恵まれていました。滋賀の最高峰の伊吹山は薬草の産地として有名です。甲賀市には甲賀流忍術が伝わり「萬川集海」の文面には忍術達が薬草を育て、独自で加工し様々な生薬を生み出していたことが記されています。そして、飯道山や日野の綿向山等の山伏や修

忍者変身(レンタル)や展示資料館では忍具・忍術書等が見られます(所在地:甲賀市甲南町竜法師2331)  
 【旧藤林家】藤林氏は、戦国時代に甲賀と伊賀の国境に本拠を持ち忍術虎の巻として最も有名な「萬川集海」の編者です。旧藤林家は1842(天保13)年に建てられた木造刈屋葺(甲賀ではススキを刈屋草と云う)の平屋建て内部は三層になっています。現在は、甲賀の里忍者村に移築され「からくり忍者屋敷」として公開されています。(所在地:甲賀市甲賀町隠岐394)  
 【旧岡田家】1830、44(天保年間)年に建てられた木造茅葺平屋建の建物は、甲賀の里忍者村に移築され「甲賀忍者博物館」として公開されて、忍者の資料では世界で一番の数を誇っていると云われます。忍者関連のお土産を探すことが出来ます。(所在地:甲賀市甲賀町隠岐394)

験者が、多賀大社不動院・伊勢の朝熊明法院のお札を配っていた山伏が、お札を売り加持祈禱すると伴に全国に薬を広めました。「忍び」は、町人や商人になり諸国を渡り歩きながら独自で開発した常備薬を作り旅先で売って歩いたと云われています。全国の情報を収集し、忍薬として飢渴丸・水濁丸や、敵を眠らせる薬、眠気を覚ます薬、敵を痴呆状態に陥れる薬等、薬作りに長け、火薬も取扱いました。望月本実家は朝熊明法院の祈禱札を持って全国に朝熊信仰を広めた際、「朝熊の万金丹」等の薬を配布した記録が残されています。この地域は、明治維新後も継承され現在も製薬会社の多い地域です。(所在地:甲賀市甲賀町大原中898-1 甲賀市くすり学習館に展示されています。また昔の道具を使った丸薬作りが要予約で体験出来ます)

前挽鋸は、木材を縦に挽いて柱や板に加工する一人挽きの縦挽き鋸です。機械製材が普及する以前は、木挽と呼ばれる職人によって広く使われた道具で、その主生産地は京都でしたが、やがてその技術は甲賀にも伝えられ、19世紀前半には複数の製造家（鋸の原版を造る「黒打」、表面を平らに仕上げる「透き」、歯の先端に焼きを入れる「歯焼き」の三工程）があつたようです。一帯に「甲賀大工」や「甲賀木挽き」と呼ばれる木に関わる職人が多く住んでいた事と関係があると思われまふ。その品質は全国に聞かえ、販路は、日本国内は勿論、朝鮮・樺太・中国大陸に及びましたが、昭和に入ると機械製材が普及して急速に衰退しました。

・国指定重要有形民俗文化財：近江甲賀の前挽鋸製造用具及び製品  
（所在地：甲賀市甲南町葛木925「甲南ふれあいの館」に展示）



### ほっとする甲賀

- ・土山サーブスエリア：信楽焼の湯飲みから出来たぼっちゃり体型忍者「土山ほっちゃ」土山茶に変身した御茶目な忍者「土山んちゃ」信楽焼の狸が石燈籠を被ったしつかり者忍者「土山みまも」のマスコットに会おう、忍者関連のお土産もあるかも。
- ・甲賀もち工房：滋賀羽二重を使った餅の製造販売「忍者もち」。
- ・甲賀流忍びの宿宮乃温泉：信楽焼や酒樽の湯船がある静かな山里に湧く温泉。
- ・菓子長：甲賀忍者に因んだ和菓子が揃う「忍術最中」。
- ・魚松本店：松茸と近江牛すき焼きが食べ放題の名物あばれ食いの人気店。
- ・錦茶屋：甲賀で採れた薬草や山菜を使った薬膳料理。
- ・甲賀の地酒：美富久酒造、笑四季酒造等美味しい地酒沢山。瀬古酒造「忍者」。

### あとがき

甲賀市は、時代と共に東海道・御代参街道・袖街道・伊賀道・信楽道と多くの歴史街道が開かれ、また全国有数の文化財保有の滋賀県の中でも大津市につぐ250件越えの建造物や仏像彫刻や、紫香楽宮跡・垂水斎王頓宮跡等の史跡・民俗行事等の指定文化財を持ち、日本遺産「六古窯信楽焼」、日本遺産「忍びの里甲賀」、東海道の土山宿水口宿、朝宮茶土山茶等多くの観光資源が有ります。甲賀市に直接来て頂き見て買って、そして体験出来る町造りが必要です。甲賀忍者と信楽狸のコラボ「忍者たぬき」を信楽町で発見しました。大変かわいい狸忍者です。

立川文庫『猿飛佐助』『霧隠才蔵』が、



忍者小説『忍びの者』『鼻の城』が映画でも大ヒット。漫画『サスケ』『カムイ伝』『伊賀の影丸』『忍たま乱太郎』等時代に反映したテレビ作品が制作されました。海外でも忍者は大人気で、『NARUTO』等アニメやゲームにより、忍者関連グッズも制作されています。

忍者の知恵には近代日本の発展を支えてきた技術力・組織力・忍耐力・勤勉さと云った日本文化の様々が凝縮されています。まさに忍術は日本を代表する文化と言えます。自然体でががつせず地道に頑張る地域の出会った人達、甲賀市が益々素敵に見えるよう諸事情はあるでしょうが、まず人と自然を大切にすることを忘れず、大切な忍びの里甲賀を守って頂きたいと思えます。



### （参考資料）

- ・甲賀市教育委員会：忍びの里 伊賀・甲賀ストーリーの構成文化財一覧
- ・甲賀市史第7巻甲賀の城
- ・新人物往来社：別冊歴史読本伊賀甲賀忍びの謎
- ・学習研究社：歴史群像シリーズ忍者と忍術
- ・藤田和敏・吉川弘文館（甲賀忍者）の実像
- ・山口正之：雄山閣アーカイブス忍びと忍術
- ・山田雄司：角川選書 忍者の歴史
- ・伊賀忍者研究会 笠間書院 忍者の教科書（新萬川集海） 忍者の教科書2
- ・藤田西湖：忍術とは？東京講演会出版部刊
- ・甲賀流忍術屋敷展示資料館／甲賀忍者博物館
- ／甲賀市くすり学習館 展示資料
- ・富増純一氏：作成資料
- ・マルチチ奥田陶器 忍者たぬき



近江の名麩

麩惣の **丁字ふ**

創業の嘉永より伝統を伝え守って170年。

四角い形と、きめ細かくモチモチした食感が  
特長の近江特産の麩です。

からし酢みそ和え・すき焼き・鍋物にどうぞ

お問合せ・ご注文

創業嘉永年間 **麩 惣 (ふそう)**

〒523-0844 滋賀県近江八幡市博労町元23番地

TEL 0748-32-2636 FAX 0748-32-8737

[www.zb.ztv.ne.jp/fusou/](http://www.zb.ztv.ne.jp/fusou/)  
[www.facebook.com/tyoujihu](http://www.facebook.com/tyoujihu)

滋賀県産大豆100%使用。  
出来たての美味しさを製造元より  
真心こめて全国へ発送いたします。



写真:  
ありがとう  
湯葉のお吸物

■お問合せ・ご注文は—

比叡山延暦寺御用途  
農林水産大臣賞受賞

株式会社

**比叡ゆば本舗 ゆば八**

滋賀県守山市今市町299

TEL: 077-514-1102  
(日祝休・土不定休)

FAX: 077-514-1002  
(24時間受付)

E-mail: [info@hieiyuba.jp](mailto:info@hieiyuba.jp)

比叡ゆばオンラインショップ:

<http://hieiyuba.jp/>

くわしくは  で検索



写真:生ゆばギフトセット  
(本さしみゆば・比叡とろゆば)

点で支える 昭和西川の  
ムアツふとん



ご愛顧感謝

1971年以来おかげさまで



400万台達成!

(2015年時点)



昭和西川

NISHIKAWA

本能が選ぶマットレス

— KING OF SLEEP —



近江牛  
久も利志満  
OMIJI MORISHIMA

森島商事株式会社

<http://www.oumi-usi.co.jp>

湖国の味文化を築いていきます。  
わたしたちは、これからも  
最上の近江牛から、  
すぐれた風土と人によって育まれる  
牛とともに歩み続けてきました。  
その当時から、  
わたしたち「毛利志満」は  
文明開化のころに始まります。

水、土、風、緑、  
そして人。  
湖国が育む。味と文化。



本店：滋賀県近江八幡市東川町866-1  
TEL.0748-37-4325

長浜店：滋賀県長浜市元浜町11-27  
TEL.0749-62-6115

(冬の八幡堀)

DESIGN

ADVERTISEMENT

SALES PROMOTION

SYMBOL MARK

LOGOTYPE

PACKAGE

POP

LABEL

BUSINESS CARD

STATIONERY

印刷

& デザイン

広告制作。

PRINTING

POSTER

CATALOGUE

PAMPHLET

BOOKLET

PUBLISHING

BOOK

HOUSE ORGAN

株式会社 光洋社

〒162-0801 東京都新宿区山吹町356

TEL03-3269-0211(代表)

FAX03-3269-0227

近江肉は  
中仙道を江戸へ



～すてきな味で、いいおつきあい～



株式会社 千成亭

代表取締役 上田 健一郎 (東28回)

本社 〒522-0041

滋賀県彦根市平田町808

TEL 0749-22-2299

HP <http://www.sennaritei.jp>



風土はFOOD!

～滋賀のおいしさ、いままでもこれからも～

「身土不二～しんどふじ～」という言葉があります。身体と土は一対であり、生まれ育った地域の食べ物、その人の身体に良いという意味だそう。まさに風土はFOOD。

千成亭は、近江で育まれた近江牛を使い、日本料理の伝統を継ぎ、時代の感性を横糸に滋賀のおいしさをいままでもこれからも大切につなげてゆきます。

# FUJITEC

## フジテックは琵琶湖の 環境保全活動に協力しています

### Big Wing

エレベータ開発・生産拠点「ビッグウィング」



湖国寮 TOKYO Student-House Mother Lake Shiga

「湖国寮には当社製エレベータを納入しています。」

## フジテック株式会社

[www.fujitec.co.jp](http://www.fujitec.co.jp)

■本 社 〒522-8588 滋賀県彦根市ビッグウィング TEL:0749-30-7111

■東京本社 〒108-8307 東京都港区三田3丁目9-6 TEL:03-4330-8200

# 中川吉明(父)、 中川晶成(息子)の近江牛

わたしらは牛のいのちを預かっていると心得てます。

素牛は但馬系の雌さんだけですわ。

そして、鈴鹿山脈からの

湧水を飲ませ、

自家配合の餌をやり、

さらに自分の田んぼの

稲わらを食べさせると。

朝昼晩、毎日、何回も、何べんも

顔を見て、頬を撫でて、

体をさすつてやる。

かわいいもんですわ。

すると、牛のほうも氣立てがよくなつて、

肉の肌理がこまかくなり、

いい香りがかもし出され

脂も全身に細かく入ります。

だから、味はどなたさまにも誇れます。

お客様さまが喜んでくださることで、

牛のいのちがまっとうされます。

ここ琵琶湖の東岸、湖東青ちの牛を

どうぞ食べてやってください。

中川畜産

中川吉明、中川晶成

近江牛 飼育・管理・加工  
 中川畜産

〒527-0076 滋賀県東近江市野口町55-2

☎0748-22-0603

<http://omigyu-nakagawa.jp/>



# 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

あけましておめでとうございます  
びわ湖ホールは今年20周年を迎えます

開館以来、県内外の多くの方々にご愛顧いただき、国際的水準の  
舞台芸術を幅広くお贈りしています。  
主旨にご賛同いただける皆さまからのさらなるご支援をお願いします。

## 「びわ湖ホール友の会」年会費

- [特別会員] (企業・団体向け) 1口 10万円/年
- [サポート会員] (個人向け) 1口 1万円/年
- [一般会員] (個人向け) クレジット機能付き 2,379円/年、クレジット無し 2,500円/年

びわ湖ホール友の会に、ぜひご入会ください。

友の会にお入りいただくと、

### 特典

びわ湖ホール主催公演のチケットを、  
一般の方よりも早く、しかもお安く  
お求めいただけます。

### OPERA SS席

一般発売日の2~3日前に購入できるので、人気  
公演も確実に手に入ります。

### ■その他の会員特典

メインロビーや情報誌への会員名掲載の他、ホームページへの社名等掲載(以上、特別会員に限る)、  
情報誌などのお届け、館内レストランサービス、提携ホテル割引など

### ご入会・お問い合わせ

[一般会員][サポート会員] びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136  
 [特別会員] びわ湖ホール広報マーケティング部 077-523-7140  
 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1  
<https://www.biwako-hall.or.jp/>



### 特典

本公演ご招待チケットや、オペラの  
ゲネプロ見学のご案内もいたします。

### 招待状

サポート会員なら年間およそ8,000~14,000円相当の  
チケットを、特別会員には42,000~87,000円相当の  
公演チケットをお贈りします。(2017年度の例)

サポート会員・特別会員のみなさまには、自主制作  
オペラの中からおすすめの商品について、ゲネプロ(最終  
稽古)見学のご案内を行っております。



滋賀をぐるっと!  
満喫プラン盛りだくさん!!

- 特別公開
- まちあるきプラン
- 体験プラン

日本遺産 滋賀・びわ湖  
水の文化

# ぐるっと博

平成29年10月 → 平成30年3月

第30回 琵琶湖夢街道

# 大近江展

■3月7日(水)~3月12日(月) ■日本橋高島屋8階催会場 東京都中央区日本橋2-4-1

連日午前10時30分~午後7時30分 ただし最終日は午後6時閉場

主催:(公社)びわこビジターズビューロー 後援:滋賀県 協賛:全国滋賀県人会連合会/(一社)東京滋賀県人会/滋賀銀行東京支店

公益社団法人 びわこビジターズビューロー

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 6F

TEL.077-511-1530 FAX.077-526-4393

[www.biwako-visitors.jp](http://www.biwako-visitors.jp)

滋賀観光

今すぐ!!

検索

日 英 繁 簡 韓



安心の葬儀は、上場企業のニチリョクへお任せ下さい。

# 葬儀

満足のできるお見送りは、事前相談から。思い立った時に、まずはお電話ください。経験豊富なスタッフが一所懸命ご相談に応じます。



## 愛彩花

「大切な家族だから、花いっぱいで見送りたい」その想いを、経験豊富な葬祭ディレクターとフラワーデザイナーが叶えます(首都圏と中部圏)。

**0120-678-000**  
24時間受付/携帯電話・PHSでも通話料無料



## ラステル

ラステルは、東海道新幹線の停車駅・新横浜と、横浜の供養の聖地・久保山にあります。いつでも故人様と対面できる安置・面会施設とバラエティ豊かな式場を備えています。

**0120-400-000**  
24時間受付/携帯電話・PHSでも通話料無料

# 堂内陵墓



自動搬送式納骨堂。  
お墓、葬儀、法事、供養のすべてが揃っています。



【赤坂一ツ木陵苑】  
赤坂見附駅徒歩2分

赤坂一ツ木陵苑

**0120-23-1109**



【大須陵苑】  
名古屋・上前津駅徒歩3分

大須陵苑

**0120-000-071**



供養の未来を創る —— 東京証券取引所ジャスダック上場

株式会社 **ニチリョク**

詳しい資料をお送りします。〈お客様相談室〉

**0120-300-100**

ニチリョク

<http://www.nichiryoku.co.jp/>

代表取締役社長 寺村久義 (昭和34年彦根東高校卒)

■設立/昭和41年12月22日 ■証券コード/No.7578 ■資本金/13億600万円

■杉並本社/東京都杉並区上井草1-33-5 TEL.03-3395-3001 ■高田馬場オフィス/東京都新宿区高田馬場2-16-11 高田馬場216ビル7F TEL.03-5155-2613

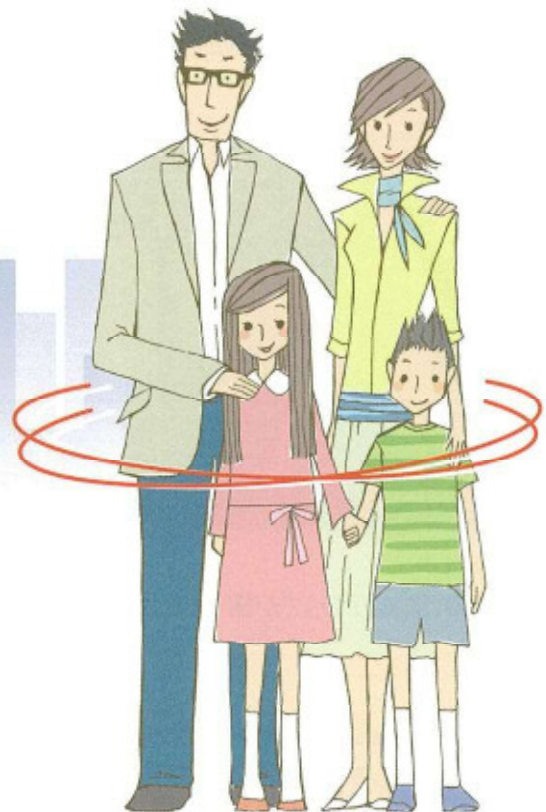
# オフィス・工場の移転から ファミリー引越まで。

**誠心誠意** 企業を対象に、産業・経済界に物流サービスを提供して70余年。日本ロジテムのその経験と実績は「引越サービス」にも活かされています。モノを運ぶために必要なさまざまなノウハウとテクニック。きめ細かく張りめぐらされたネットワーク。そして、モノを扱うことに熟練したスタッフ…。大規模引越から単身引越まで「プロの技」をもってお手伝いいたします。

見積無料・まずはお電話を

くわしくは、引越センターFROMカウンター

 **0120-20-5121**



 「物流の時代」をリードする  
**日本ロジテム** 株式会社

[引越センター] 〒140-0003 東京都品川区八潮3-3-9 TEL.03-5755-1611 FAX.03-3799-1502 <http://www.logitem.co.jp>

分譲中！！

# 滋賀竜王工業団地

故郷 滋賀で工場立地をお考えの皆様！  
滋賀県で今、おススメの  
工場用地をご紹介します！

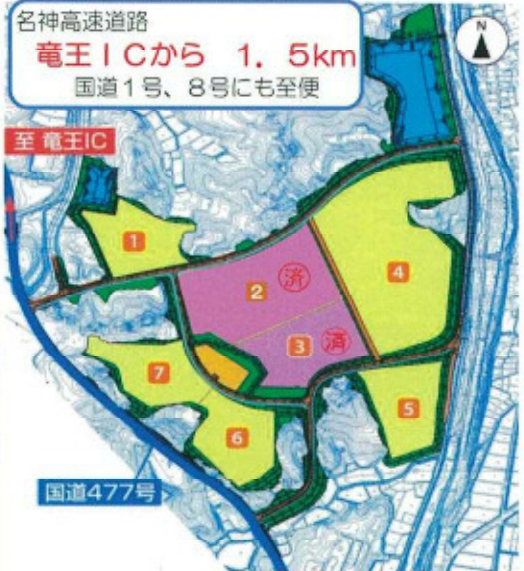
滋賀県企業誘致推進室

- 西日本から東日本をカバーする絶好の立地環境
- 上水道・工業用水・下水等インフラ完備！

滋賀県内での唯一の  
新規大規模工業団地  
工業用水等インフラも充実！



## ■計画平面図



## ■分譲区画割表

用地番号	分譲面積 m <sup>2</sup>	分譲単価 円/m <sup>2</sup>
1	29,259m <sup>2</sup>	33,500
2		済
3		済
4		商談中
5	33,989m <sup>2</sup>	34,000
6	32,722m <sup>2</sup>	34,200
7	30,067m <sup>2</sup>	33,700

## ■概要

所在地	滋賀県蒲生郡竜王町大字岡屋
事業主体	滋賀県土地開発公社
総面積	548,196m <sup>2</sup>
分譲面積	309,461m <sup>2</sup>
交通アクセス	名神高速 竜王IC 1.5km 名神高速 蒲生スマートIC 6.5km 国道1号 6.7km 国道8号 6.1km バス 近江八幡駅・野洲駅から乗り入れ
用途地域	工業地域（容積率200%、建ぺい率60%）
生産基盤	工業用水 1,780m <sup>3</sup> /日 上水 130m <sup>3</sup> /日 下水 あり 電気・都市ガス・通信（供給事業者と協議）
問合せ先	滋賀県土地開発公社 滋賀竜王工業団地立地推進室 TEL 077-522-2597 e-mail info_tochi@shiga-kousya.or.jp

## ■引渡しまでのスケジュール

※現時点の予定です。変更になる場合があります。



滋賀県の産業用地、その他企業立地に関するお問い合わせは  
**滋賀県企業誘致推進室** まで

TEL 077(528)3792 / FAX 077(528)4876  
E-mail fd00050@pref.shiga.lg.jp

滋賀企業立地

検索



# JAL国内線 ずっとWi-Fi無料

## 宣言!



JAL国内線のWi-Fiは、次の進化へ。

※ JAL運航およびJTA運航の一部機材のみの設定となります。※当サービスは通信衛星を介して提供されるため、飛行状況や天候によっては接続が不安定になる場合がございます。

[www.jal.co.jp](http://www.jal.co.jp)



明日の空へ、日本の翼